

ナンバリング	科目名	サブタイトル	担当教員	配当年学期	単位数
212BE08	経営組織論	組織をマネジメントする	吉沢 昭人	2年次前期	2
科目区分	専門	キーワード	官僚制、モチベーション、リーダーシップ、組織構造		
ディプロマポリシーとの対応	1. 時代や社会の要請に対応できる能力				
カリキュラムポリシーとの対応	1. 一般教養および専門的（交通・観光関係）な知識と実践力を総合的に身につける				
事前に受講するとよい科目	マーケティング論				
オフィスアワー	授業終了後、次の授業に支障がない範囲で教室内にて対応します。				
教員への連絡方法	教員の短大メールアドレス				
講義の目的	本講座では経営組織を理解する上で必要な基礎的な概念を学びます。鉄道会社が組織であることはいくつかの間でもありません。鉄道会社以外でも会社は組織で成り立っています。経営組織を理解し、経営を進めていく上で組織をどのようにコントロールしていくかを学び、企業経営の一端が理解できるようになるのが目的です。				
到達目標	組織に関わる基本的な概念や理論を習得します。また、実在の企業や組織が経営組織上の諸概念や諸理論とどのような関係にあるのか、あてはめて分析できるようにします。				
講義内容	テキストに沿った形で講義を進めていきます。当初は組織の定義から始まり、組織目的、コミュニケーション、貢献意欲といった3つの要素を学びます。次に組織構造とプロセスに関して学びます。具体的には典型的な組織形態やネットワーク、組織文化、リーダーシップ、モチベーションといったものです。最後に、ネットワーク、組織学習、イノベーションにも言及します。				
講義スケジュール		タイトル	内容		
	第1講	ガイダンス	本講座の学び方、学習に対する姿勢、要求事項など。		
	第2講	経営組織論を学ぶ土台	新聞、経済雑誌の使い方。		
	第3講	経営組織を学ぶ意味、定義	なぜ経営組織を学ぶ必要があるのか。経営組織論入門。		
	第4講	組織の目的	組織の成立要件その1（目的）		
	第5講	コミュニケーション	組織の成立要件その2（コミュニケーション）		
	第6講	貢献意欲	組織の成立要件その3（貢献意欲）		
	第7講	合理的システム的设计	典型的な組織形態、官僚制など。		
	第8講	ネットワークと組織文化	社会的なネットワーク、組織文化とは何か。		
	第9講	組織プロセス	リーダーシップ、集団のダイナミクスなど。		
	第10講	変化する人	モチベーションの様々な考え方。		
	第11講	環境と組織	コンティンジェンシー理論、組織間ネットワークなど。		
	第12講	組織学習	組織と戦略の関係、組織の学習。		
	第13講	イノベーション	イノベーション創出に向けた組織。		
	第14講	変化を続ける組織	ルーティンの変化、意図的学習など。		
第15講	フィードバック	授業課題のフィードバックと全体の振り返り。			
指導方法	講義は教科書に沿って行います。パワーポイントファイルを投影して説明を行います。資料配布は行いません。重要事項は各自ノートテイクを行ってください。なお、本講座はレポート形式でのやり取りが多くなります。レポートの書き方の基本を習得しておくことを強く勧めます。				
事前学習	授業前の事前学習として、各回のテキスト該当ページを一読し、未習の用語等について明らかにし、課題をもって授業に臨むことが必要です。1時間30分程度の学習時間が目安です。				
事後学習	授業後の事後学習として、授業時に学習した以外の事例について参考文献を調べ、自分で考察をまとめることにより、授業で学んだ知識が定着し、理解を深めることができます。1時間30分程度の学習時間が目安です。				
成績評価方法	本試験（レポート：70点）、平常点（授業時に課す複数回の課題）：30点の合計100点満点で行います。				
課題（試験・レポート）に対するフィードバックの方法	レポートについては、解説をClassroomに掲示する予定です。授業時に課す課題については、最終回にて解説を行い、フィードバックを行います。				
テキスト	高尾 義明『はじめての経営組織論』有斐閣（2019）				
参考文献					
実務家教員による授業	教員	経歴			
特記事項	マイクロソフトのワープロアプリケーションである「ワード」(Word) に習熟している方がのぞましい。				